

Akashi College		Year	2017	Course Title	英語ⅡB
Course Information					
Course Code	0010	Course Category	General / Compulsory		
Class Format	Lecture	Credits	School Credit: 2		
Department	Architecture	Student Grade	2nd		
Term	Year-round	Classes per Week	2		
Textbook and/or Teaching Materials	Vision Quest English Expression 2 (啓林館) Vision Quest 総合英語 (啓林館)、完成英単語熟語 DataBase 4500 Vision Quest English Expression 2 Workbook Hope				
Instructor	MATSUDA Yasutaka				
Course Objectives					
(1) 教科書を読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえることができる。(2) 日常生活や身近な話題に関して、その出来事を少し長い英文で表現できる。(3) 比較的ゆっくりと明確に話されれば、基本的な情報を聞き取ることができる。					
Rubric					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	教科書を読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点を的確にとらえることができる。	教科書を読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえることができる。	教科書を読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえることができない。		
評価項目2	日常生活や身近な話題に関して、その出来事を少し長い英文で的確に表現できる。	日常生活や身近な話題に関して、その出来事を少し長い英文で表現できる。	日常生活や身近な話題に関して、その出来事を少し長い英文で表現できない。		
評価項目3	比較的ゆっくりと明確に話されれば、基本的な情報を正確に聞き取ることができる。	比較的ゆっくりと明確に話されれば、基本的な情報のある程度聞き取ることができる。	比較的ゆっくりと明確に話されれば、基本的な情報を聞き取ることができない。		
Assigned Department Objectives					
学習・教育目標 (B) 学習・教育目標 (E)					
Teaching Method					
Outline	英語を実践的に使うために必要な基本的文法事項を学習する。リスニング力向上、語彙増強も念頭に置き、英語の運用能力を高める。				
Style	語彙力を確認するテストを実施する。教科書のワークブックを使って学習内容の復習チェックをする。教科書の文法事項の解説と英文内容の理解を確認するリスニングを実施する。文法の理解を確認するための演習問題をこなす。				
Notice	授業中の居眠り、忘れ物、携帯電話の使用などは授業態度減点扱いとなる。毎時間の予習、復習をしてこずること。課題をきちんとこなすこと。 合格の対象としない欠席条件(割合) 1/4以上の欠課				
Course Plan					
			Theme	Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st	授業概要説明、プレテスト実施	年間の授業の進行方法、課題について理解することができる。	
		2nd	Lesson 1 お花見	英文の主語について理解することができる。	
		3rd	Lesson 2 漫画の楽しみ	主語になる名詞句について理解することができる。	
		4th	Lesson 3 京都へ観光に	自動詞と他動詞の違いを理解することができる。	
		5th	Lesson 4 私の家で過ごす	英語の文型について理解することができる。	
		6th	Lesson 5 保育園での職業体験	英語の文型について理解することができる。	
		7th	Lesson 6 サプライズパーティー	使役動詞、知覚動詞を使った文を理解することができる。	
		8th	中間試験実施		
	2nd Quarter	9th	中間試験返却 Lesson 7 映画のお誘い	間接話法について理解することができる。	
		10th	Lesson 8 航空管制官になる	現在形について理解することができる。	
		11th	Lesson 9 趣味はピアノ	過去形について理解することができる。	
		12th	Lesson 10 「タイタニック」を見て	受動態について理解することができる。	
		13th	Lesson 11 世界遺産の魅力	仮定法の文について理解することができる。	
		14th	Lesson 12 ボランティア活動	義務、推量を表す助動詞について理解することができる。	
		15th	まとめ	既習の内容について復習が出来る。	
		16th	期末試験		
2nd Semester	3rd Quarter	1st	Lesson 13 制服に賛成？反対？	数量を表す語句、名詞を前から修飾する語句を理解することができる。	
		2nd	Lesson 14 ローマの魅力	名詞を後ろから修飾する語句の用法について理解することができる。	
		3rd	Lesson 15 思い出の写真	関係詞について理解することができる。	
		4th	Lesson 16 科学技術の利用	副詞について理解することができる。	
		5th	Lesson 17 携帯電話は便利だけれど・・・	副詞節について理解することができる。	
		6th	Lesson 18 犬派？猫派？	原級、比較級について理解することができる。	
		7th	Lesson 19 思い出深いプレゼント	最上級について理解することができる。	
	8th	中間試験実施			
	4th Quarter	9th	中間試験返却 Lesson 20 インターネットの問題点	否定文について理解することができる。	
		10th	Lesson 1 ロボットの有用性	パラグラフの概念と基本的構成を理解することができる。	

	11th	Lesson 2 英語を学ぶ意義	パラグラフの構成の1つとして例示・追加を理解することができる。
	12th	Lesson 3 都会と田舎	比較・対照について理解することができる。
	13th	Lesson 4 深刻な黄砂問題	原因・理由・結果について理解することができる。
	14th	Lesson 5 ベジタリアン	文章の要約の仕方を理解することができる。
	15th	まとめ	既習の内容について復習することができる。
	16th	期末試験	

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	60	0	0	10	0	30	100
基礎的能力	60	0	0	10	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0